

12

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 366 : GOVERNOR'S



Monthly Letter

第366区 ガバナー

井関 六楠

区内各会長及び幹事殿あて

月 信 (写)

GOVERNOR: HISAGUSU ISEKI
OFFICE: 和歌山市西汀丁 内田ビル3階
Uchita Bldg., Nishi-Migiwacho, Wakayama-shi
ADDRESS: P.O. BOX 5, WAKAYAMA
和歌山局 私書箱5号 640-91
TELEPHONE: 0734-22-0847
CABLE ADDRESS: INTEROTARY WAKAYAMA

第14号 (昭和46年6月30日 発行)

No. 14 June 30, 1971

退任ご挨拶

昨年6月レーク、プラシッドのロータリー国際協議会から帰って早や一か年、全く夢の様にロータリーに明けロータリーに暮れるという毎日を送って参りました。お蔭で健康に恵まれた事と先輩のバスターガバナーの御指導と友人達の熱心な御協力とによって任期を終りました事を感謝しております。毎日毎日忙がしく飛びまわって全く無我夢中でした。

この間に感じた事の第一は人の心の美しさであります。ロータリアンの人々の気持ちの温かさであります。この気持ちのありがたさは終生私の心の糧となると思います。

最初の公式訪問は昨年7月15日の暑い頃で地元の私が特別代表をした最も親しみの持っておるクラブがその第一歩でした。第365区は先例として分区代理を頼まないため単身の訪問は予備知識の不足からそのクラブの真随をつかみ得るかどうかは少し不安でした。しかし訪問し

た56のクラブの方々に接する内にお互の友情は直ちに通じ合える事ができました。旧365区が分割され大阪府と和歌山県とに縮少された事が地理的に楽になり、しかも会長幹事懇談会、例会、協議会を全部その日の内に行って時間の短縮のできた事は本当にあり難い事でした。ひるがえって今日までのバスターガバナーの御苦労に初めて感謝の気持ちが湧きました。その他 I. C. G. F. 或いは数多くの創立記念式典、新クラブの認証状伝達式、更に今春和歌山市に催された地区大会等、走馬灯の様に頭をかすめて楽しい思い出の数々となっております。

そのたび毎にロータリアンとの心の結び付きが私の生活をどれだけ賑やかに楽しくしてくれましたことでしょう。本当に若返った気持ちになりました。ありがとうございました。

これでいよいよ中心の歯車は更に新しい立派な人格者尾形ガバナーに取り換えられました。しかし私は今後も補助的歯車として皆さんと共にロータリーのために活動して参りたいと

考えております。

今日まで至らなかった点をお許しいただきまして皆さんへのかけ橋を更に強く保って参りたいと思います。ありがとうございました。さようなら。

■第3回ローターアクトクラブ 地区協議会

(第365、366両地区合同)

6月20日(日)12時30分より新大阪ホテル3階において、第3回ローターアクトクラブ地区協議会が、大阪ローターアクトクラブ主管のもとに、第365区と合同で開催され、10クラブより185名の会員と井関、絹川両地区ガバナー、塚本直前ガバナー、古市、松居両地区ローターアクト委員長、並びに地区委員、ロータリアン等30数名の来賓も参加して盛大裏に終了した。なお懇親会には地区国際青少年交換で来日中の米国、豪州の青少年及び当地区より推薦されて渡米する青少年あわせて15名の特別参加により国際色豊かなパーティーであった。

今回の特筆すべき事項は、両地区合同の集合にはR I 理事会の承認を得なければならない点であった。ガバナー事務所でこの点について特々配慮されたわけであるが、国情の違いから参加者に対する責任保険に加入するという点で理解に苦慮した。幸い一応保険に加入し、開催日寸前に電報で許可が来たような一幕もあった。当日のプログラムは下記のとおりである。

12:30 登録

13:00 開会宣言 有本大阪RAC会長

ローターアクトソング斉唱

来賓紹介

クラブ紹介

来賓祝辞 絹川365区ガバナー

井関366区ガバナー

13:30 記念講演「海外から見た日本人」

里井達三良氏(関西国際空港ビル社長、大阪RC会員)

14:40 グループ討論会「ローターアクトクラブ活動の理想と現実」

15:50 懇親会

16:50 閉会の辞 村上大阪南RAC会長

17:00 解散「今日の日はさようなら」斉唱

■第4回インターアクトクラブ 連絡協議会

(第365、366両地区合同)

第365、366地区I.C.連絡協議会が6月13日(日)午前10時より午後5時まで奈良市法華寺町奈良市立一条高等学校で催され、150名が参加した。また野崎365区次期ガバナー、塚本直前ガバナー、並に各RCのI C 諮問委員長ら10余名が出席され、顧問の先生方と一緒に指導された。

従来365区に所属していた5つの高校I C が毎年1回代表を送って連絡協議会を開いていたのを、365、366両地区に分れてからもそのまま両地区合同で行うことになったものである。すでに昨年度はこれら5つのI C がまとまって韓国訪問、万国博会場国際懇談会等の地区行事をしているので、その実績を基礎に、第4回目の地区連絡協議でも1歩前進した形をとるに至った。プログラムはあいさつの後、各校の活動研究発表が別表のように行われた。

昼食後I C メンバーは総会の時間まで一条I C の案内で近くの史跡をたずねながら交歓。一方、諮問委員、顧問、生徒役員の各分科会があり、それぞれ次の内容を討議した。

(1)諮問委員分科会

(A)I C とRCとの交流を深める

(B)地区合同行事にはRCの諮問委員が互い